

県会議員 奥村のり子の
読者ニュース



2015年10月11日 第192号
—奥村のり子生活相談所—
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11
☎ & F A X 073-427-7121
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp

紀の国わかやま国体終わる

24日から障害者スポーツ大会
競技場へぜひどうぞ!

マイナンバーが始まる
危ないぞ…情報漏えい

この10月から通知がくるマイナンバーとかの番号…。これは各分野の個人情報結びついて国や自治体、さらに民間まで扱おうというから、いもづる”式の情報漏えいや不正利用の危険性が高まりつつとします。1兆円もかけてマイナンバーを導入し、国民も行政もメリットはないのに誤魔化して進めるのはなぜか？

率直に言えば財界が税と保険料に対する企業負担を軽減するため、「社会保障個人会計」を導入して負担と給付を見直し、「給付額の2割程度の削減が必要」(経団連)として、社会保障を必要に応じて給付ではなく、負担に応じた給付に変質させる。要するに「徴収強化・サービス抑制」となり、増え続ける保険料の滞納など含めてマイナンバー制で個人情報をとことん調べ、低所得者からも徴収を徹底的に強化するための制度です。番号管理は厳格性が求められ管理システム導入費用など、中小企業や小規模事業者も負担ばかり増えメリットなしの社会保障策策です。また、地方自治体も個人情報管理対策などで人手と金が必要で、あの年金機構の125万の情報漏えい者の一人が私の知り合いにいましたが、こんな例一つ見ても「絶対安全」と誰が信じるか？ニュースによれば大金を奪われた被害者も出ている。国民の監視強化と社会保障をぶっ壊す制度はノーです。(編集室)

- CSNの週刊口誌—主なもの—
- 10月9日 市駅前・吉宗像前宣伝
 - 10日 要求研究会集
 - 11日 地域訪問
 - 12日 地域訪問
 - 13日 林業政策調
 - 14日 決算学習
 - 15日 年金者一揆、無料生活相談、会議

10月6日、東日本大震災復興支援2015紀の国わかやま国体が11日間の熱い闘いに幕を閉じました。各競技の応援にはなかなか行けませんでしたが、初めて少年男子ホッケーの決勝戦を観戦することができました。

和歌山は3位という好成績でした。間近にみるゴール近くの白熱したプレーやフィールドを駆け巡る速さに拍手や声援が巻き起こり、私も久しぶりにスポーツ観戦でドキドキワクワクしました。

10月24日から3日間、第15回全国障害者スポーツ大会紀の国わかやま大会が行われます。13種目の競技がありま



す。ぜひ、みなさん競技場にお運びいただき、目の前で繰り広げられる選手のみなさんの熱戦に拍手を送っていただきたいと思います。県としては大会後もいっそう整備された競技会場をだれもが安心して利用できるようにみなさんの声を届けて参ります。ぜひ、ご意見をお聞かせ下さい。

障害者のスポーツ活動の定着、指導者・ガイドなどの養成と身分保障、施設利用や器具などの助成措置をはかり、障害者のスポーツを奥村のり子です。

オール沖縄の闘い

「戦争法を廃止し、立憲主義をとりもどす」、この一点で一致するすべての人と協力しようと呼びかけているなか、私は「オール沖縄」の闘いを学ぶため沖縄支援行動に参加しました。沖縄へ着き、はじめに見学した瀬長亀次郎資料館で「オール沖縄はここ1、2年で突然できたわけではない」という言葉に胸を衝かれました。土地を奪われ、さまざまな抑圧をうけてきた住民の怒りは計り知れません。沖縄の住民が「人間らしく生きるため」には住民がひとつになつて自らの権利をひとつひとつ獲得しなければならなかった、そうしながら一歩一歩進めてきた

沖縄の苦難の歴史を学び胸を衝かれました



瀬長亀次郎さんの次女(中)松坂市議(左)と坂口です。

歴史が「オール沖縄」に続いていることを知りました。安倍政権の暴挙を許さない闘いがいま全国に広がっています。「オール沖縄」から「オール日本」へ、民主主義を求めるかぎり闘いは続くという確信を今回沖縄で得ることができました。

瀬長氏は米軍占領下の沖縄で、沖縄人民党を結成。米軍により逮捕・投獄が繰り返されたのち、那覇市長や琉球政府立法院議員など務める。日本に復帰後は日本共産党副委員長、衆院議員7期務めました。



党参議院議員
選挙区予定候補
坂口多美子



松坂市議(左)と坂口です

